

修了評価の方法

評価基準作成者：橋本 徳子

評価方法及び合格基準	1 出題範囲 ・「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から「(9) ことごとからだのしくみと生活支援技術」までとする。 2 出題形式 ・四肢択一形式とする。 3 出題数 ・四肢択一問題 25 問 全問正解：25 点満点 4 合否判定基準 ・15 点以上（6割以上） 5 不合格になったときの取扱い ・不合格者には、補習のうえ再評価を行う。 - なお、再評価に係る合格基準は6割以上とし、補習料・再評価料は無料とする。
------------	---